

9. 一般社団法人 札幌青年会議所継続プロジェクト事業制度

1. 制度の主旨

J Cにとっては、単年度で交替する役員が継続的なJ C運動をいかに推進させるかが重要である。そのためには、会員の総意のもとで重点事業を見極め、かつ継続すべき事業を選択していく事が必要となる。この制度は、会員が委員会メンバーによる分析、分類を経て、重点継続事業を選別し、札幌J Cの総意で、押し進めていく事業を選択していく制度である。これによりひいては各委員会において直接・間接関連のある事業の整理統合を促し、事業の量より質への転換を図ろうとするものである。

2. 継続プロジェクト事業

この事業は、単年度毎に成果をあげ得る一般継続事業とは異なり、目標達成に数年を要する札幌J C全体としての継続プロジェクト事業で、原則として数年間継続される。

提 案：各委員会は1件に限り事業を提案することができる。

採 択：総会の決議を経て採択される。

3. 提案手続

- | | |
|-----------|---------------------------------------|
| (1) 提案権者 | 委員会 |
| (2) 提案先 | 理事長 |
| (3) 様式 | 別記のとおり |
| (4) 提出締切日 | 理事長が締切日を定め、委員会に通知する。 |
| (5) 審議手順 | ① 総務委員会でとりまとめ
② 理事会審議
③ 総会審議・決定 |
| (6) その他 | 提案者は理事会及び総会において事業の説明を行う。 |

(昭和53年6月27日から実施)

(様式)

継続プロジェクト事業提案書

平成 年 月 日

一般社団法人札幌青年会議所
理事長 殿

委員会

委員長

- (1) 事業名
- (2) 主旨・目的
- (3) 概要
- (4) 年数 (年から 年まで計 年)